

1・意見

名寄市に生まれ天塩川流域との関わりも多く幾多の洪水・災害等も経験しました。

天塩川流域に自生する山菜・畑作・米作等自然災害による不作の年に困窮した親類・知人の姿を見てきます。自然が引き起こす災害（特に洪水、田畑への冠水）には、なすすべもなく幾度と無く繰り返されております。

堤防の改良工事・防災無線・危機管理等完備されてきておりますが、いつ起きるか解らぬ自然災害に、流域の住民・行政共に知恵を出し合い、自然に生息する魚類・動植物の生息を守りダムの早期着工を推進すると共に、流域内外の人も反対ありきでなくお互いに歩み寄りどうすれば、流域住民の住み易い環境及び財産を守る算段を構築したい。

最後に災害が発生した時の情報手段として、この地区はラジオ受信困難地域でもありますから流れる災害報道は重要な情報源となりこの地区的改善を今一度調査お願いして頂きたい。

受信可能な電波は、NHKFM・短波・AMはループアンテナ設置である程度可能情報として国道トンネル等内におけるラジオ受信できるところはループアンテナが入り口に設置していると聞いております。

その手法を用いてもどうでしょうか？

以上纏まりのない書面となりましたが、意見書と言うよりもお願いと、双方の理解出来る協力が一番かと思ひ書面にて失礼いたします。